

平成28年度 第3回「ともに考えよう まちづくりミーティング」

平成28年10月1日（土）18時30分～

金沢市立玉川こども図書館 2階 交流ホール

長町、松ヶ枝、長土塀、芳齋（地区）

(1) 市長あいさつ

【山野金沢市長】

皆さん、こんばんは。

10月1日、気候のいい日でもありました。それぞれの地域、もしくは個人的にも日中いろんなご用事があったことと思います。お疲れのところお越しいただきまして、本当にありがとうございます。

今日は長町、松ヶ枝、長土塀、芳齋地区校下の皆さんにお越しいただきました。駅から武蔵、香林坊、片町、これはもう金沢というより石川県、もっと言えば北陸の中心地と言っても過言ではないと思っています。それだけにいろんな課題もあるかと思っていますので、今日は皆さん方から忌憚のないご意見をいただければと思っています。

まずは、事前にいただいたご質問に対するお答えをさせていただきたいと思います。もちろん、それについて、また関連質問、再質問していただいても結構ですし、時間の許す限り、どんなご意見でもおっしゃっていただければと思います。今すぐお答えできるものはお答えさせていただきますし、今すぐお答えできないものは持って帰って、後日、町会連合会の会長さんに責任を持って文書でお答えさせていただければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(2) 地域代表あいさつ

【長土塀町会連合会 会長 西村 信彦 氏】

ただいまご紹介にあずかりました長土塀地区を代表しています西村でございます。よろしく願いいたします。「ともに考えよう まちづくりミーティング」ということで、中央校下4地区のそれぞれの代表する方々に、土曜日の夜という大変お忙しい中にお集まりいただきまして本当にありがとうございます。また、市におかれましては市長始め幹部の皆様方にお集まりいただきまして、本当にありがとうございます。我々の思いの幾分かを

市の皆様方にお伝えしてご理解いただき、また相互にそれぞれの問題を共有して、さらなる発展につなげていけたらと思っています。このような会合をどんどんやっていただけたらと思っている次第です。あんまりやり過ぎると議員さんが要らなくなっちゃうんですが、そういうことは別にして、この交流の場を設けていただきましたことを大変感謝申し上げます。

どうかこれからも皆さん、いろんな形でお話があるかもしれませんが、私どもも聞きます。ここにいらっしゃる市の皆さん方もお聞きになります。どうか活発なご議論をお願いいたしまして、ご挨拶にかえたいと思います。

本日はどうもありがとうございました。

(3) 地域課題の説明、課題に対する市の方針等の説明、討議

①道路整備の促進（長町）

「地域課題の説明」及び「課題に対する市の方針等の説明」については、レジュメを参考願います。

【長町地区町会連合会】

私、数年前に提案したことあるんですが、犀川から浅野川の間旧住宅地というんですかね。中心地につきまして、市役所で無償で隅切りができると聞いたんですが、それについて教えてもらえたら大変結構かなと思うんですけども。

【浅川土木局長】

大きな隅切りをとる基準を満たす場合には、市で実際に土地を買うケースはあります。ただ、狭い所では、建物の補償費がかかる等いろんな問題があるので、隅切りをすることがほとんどないのが現状でして、一般的には先ほど申し上げた、土地を提供していただいて、少しでも曲がりやすく整備するというやり方になっています。

もう一つ、実は横山町地区や森山地区等で防災まちづくり協定というものを作って、地域で少し道路を広げるけれども、計画的にやるところについては隅切りを一緒にすることがあります。ただ、そこについては地域でまとまって、まずそういう取り組みをやるぞという協定を結ぶ行為が必要になってきます。

長町については、以前、そのようなお話もさせていただくことがあると聞いてはいるん

ですが、なかなか自分の前の道路を広げるとなると、自分の土地とか建物が補償対象になるので、難しい面も多々あったと聞いています。もしそんな話があるようであれば、そこも含めてご相談はさせていただきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

【長町地区町会連合会】

私の町会の電柱は確かなくなっているはずなんですが、黒く塗られてないのは何か理由があるんですか。

【浅川土木局長】

すみません。塗り忘れだと思います。先ほど言い忘れたんですが、大野庄用水沿いに、中央通りから入る区間で少し電柱が残ってしまっていて、今年、設計を進めています。来年、無電柱化の工事をやりたいと思っていますので、また具体的に話が進めば、ご案内を差し上げますので、よろしくお願いいたします。

【長土堀町会連合会】

今ほどの部分ですが、優先的に無電柱化を行うと言われましたが、いつからというか、いつまでというか、わかる範囲で結構ですので、お返事いただけないでしょうか。

【浅川土木局長】

本当に誠に申しわけないところですが、平成21年から順次、工事をしているところですが、無電柱化工事は非常にお金がかかる工事として、最近では軒下に電線を配置してなるべくお金を安く上げるとか、道路の下の浅い箇所にボックスを入れて、そこに電線を入れることで安く上げるとか、いろいろな工夫をしています。特に、狭い道路の中で電線を地中に埋めようとする、そこに下水道管、水道管、ガス管があったりして、それを移設しないと場所が入らないケースもあって、工事を1メートル進めるのに100万円ぐらいかかり、工事がすぐ終わらないという状況があります。

そんな中で、具体的にここがいつかと言われると、今のところは、まず工事箇所の箇所を終わらせて、その次にどこをやるかについては、工事の2、3年前に関係者が集まって決めているところとして、実際に具体的な事業が近づいたら、その地区にご案内を差し上げたいと思います。具体的にいつだとは言えないので、誠に申しわけございません。

②生活道路の交通安全対策について（松ヶ枝）

「地域課題の説明」及び「課題に対する市の方針等の説明」については、レジュメを参考願います。

【松ヶ枝地区町会連合会】

今、いろいろビルが建っている時に、明治生命ビルの横を考えるとわかると思いますが、あそこは道幅が狭くて、ビルが道いっぱい建っています。車が通るとどうしても歩行者とすれ違いが困難になります。いつも見ているとすごく危ないと思うんですが、新しいビルを建てる時に、特に前の道路には歩道を広くしますよね。ところが、横の道路になると歩道をあまり広くしていないところが多いと思います。新しいビルを建てる時に、そこに歩道を作るような指導は市からできないのでしょうか。

【浅川土木局長】

建物を建てる時には建築基準法という法律があって、それに基づいて建てることになります。特に国道157号沿いは、金沢で言うとまさしく目抜き通り、中心市街地ということで、商業地域になっていて、敷地に目いっぱい建物が建てられる、そんな法律になっています。そのような所で、少しでも道路から下がって、となると、壁面線指定という行為が必要になってきます。それをする時は、このルールで建物を建てるといったものを地域の皆さんで考えて、地区計画を作って、少し下がって建てましょう、という制度もあります。ただ、その時に土地を持っている方々や、そこに住んでいる方々の同意も必要になりますので、逆に言うとそこで建物を建てたい人については、下がるという行為には抵抗感があることも想定されますので、具体的にどう進めればよいのかについては、担当部局が都市整備局の都市計画課になりますので、ぜひご相談をいただければよろしいかと思います。

【野口都市整備局長】

現状で国道157号線沿いあるいはその背後にマンション、ホテルの建設が非常にたくさん増加してしまっていて、既存の歩行空間の確保も含めて、非常に大切な課題と思っています。

今ほどの浅川土木局長の全体的なルールを作る話もあるんですが、たとえばホテル等を建てる場合に、ホテルの条例に基づく届け出がございます。その中で、私どもも少しでも安全な、ちょっと退避できるとか、あるいは歩ける部分も含めて整備できないか協議させ

ていただいています。そんな所は、地域の皆様に、具体的には計画が少しずつ固まり次第、事業者から説明をするように働きかけていきたいと思っています。当然、市も十分関与していきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

【松ヶ枝地区町会連合会】

現在、つる幸さんの横に、朝の7時から9時まで一般の車が土曜、日曜を除いて通行できない看板が立っているんですが、東署へ行って確認したら、この看板は生きているということで、なぜ警察が立たないのか聞きましたら、要するに、つる幸さんのところから三谷産業方面へ抜ける、南町から三谷産業方面に抜ける道路の裏道、横道の細い道路ですが、この方々には通行証を発行します。そうすれば、警察はいくらでも立ちます、しかし、他の人達は通行できません、と言われてまして。私らの町会でそうなると大変だから、通行証を300枚ほど貰えないかという話になっていますが、これも痛し痒しで、どういう形で町会としてまとめていけばいいのか、模索している状態でございますので、何かいい案がございましたら教えていただきたいと思っています。

【浅川土木局長】

私も実は朝よくあそこを見かけるんですが、皆さんあそこを通行できないのに、玉川こども図書館の前を通過つる幸さんのところを右折して入って行く車がたくさんいます。

本当にあの人たちは、許可証を貰っている人と違い、確信犯なわけでした。では、東署の方が毎日そこに立って取り締まれるかということ、それもなかなか難しいと思うんです。

同じようなことが先ほど聖霊病院の前の話で出ましたが、あそこも本当はまっすぐ通ってはいけないのに、通って行く車がたくさんいるんです。警察が立てば捕まえることになるとは思います、ある程度抑制しようとしたら、人が立っているだけでも違うと思います。では、誰が立つんだという話も出てくるとは思いますので、それも含めて、関係者が集まって現地で相談をするのがいいと思います。

もう一つ、高岡町方面へ抜けられるからみんな通り抜けるんです。案として、たとえば元の場所に戻るような交通規制にすると、逆にみんな通り抜けしなくなることも考えられます。ただ、そうすると、今度は地元の人が不便になります。そんなことも含めて、一緒に考えたらいいのかなと思っています。

③簡易宿泊施設・民泊の規制について（長土堀）

「地域課題の説明」及び「課題に対する市の方針等の説明」については、レジュメを参考願います。

④放課後児童クラブの職員の確保について（芳齋）

「地域課題の説明」及び「課題に対する市の方針等の説明」については、レジュメを参考願います。

【芳齋地区町会連合会】

お話がありましたように、今、支援員に関しては県で研修を担っています。県では今まで研修をするだけだったんですが、せっかくの機会ですので、その研修を受けに来られた支援員の方から、今後、現場の課題であったり、意見を集める仕組みを作るとのことですので、また市から支援員の皆さんが県の研修を受ける時にはそういう機会ができるので、いろいろ現場の声を県に上げてほしいとお伝えいただきたいと思います。

また、石川県では、今年度中に教員免許であったり、保育の免許を取ろうとしている学生さんを対象に、夏休みであったり、遅い時間の放課後児童クラブのアルバイトやボランティアに関する興味を持てるような出前講座等を開いて、家庭の主婦の方たちが担えない時間帯を担ってもらえる仕組みを作る取り組みをすると伺っています。ぜひ金沢市においても、県と連携しながら、より多くの方にそのような機会に参加していただけるように取り組んでいただきたいと思います。

【太田福祉局長】

県でそのような協議の場を設ける、とのことですので、これは市のこども政策推進課を通じまして、各児童クラブの方々にご自身の現場の声をとお伝えいただくということを伝えておきたいと思います。それから、県でいろいろと方法を探っているともお聞きしました。市も日ごろから石川県の健康福祉部とは親密にやりとりをしていますので、そういった情報もまたお伺いしながら対応していきたいと思います。

(4) 共通課題についての討議

中心市街地の活性化（芳齋）

「共通課題の説明」及び「課題に対する市の方針等の説明」については、

レジュメを参考願います。

【松ヶ枝地区町会連合会】

次の共通課題に移る前に、今のことで関連した提案並びに質問をさせていただきます。

私ども南町は、北國新聞から北陸銀行本店までの間の両側が南町でございます。今年に入って急に外部から、南町にあるビルの不動産取得が増えてきたんです。去年からその動きはあったんですが、皆さん方もよくご存じの大手の会社が、今までは自社ビルの町費を払っていただいていたんですが、来月から払えない、と一方的な意見を、突然私どもに言ってきたわけです。私は担当者になぜ払えないのか？と聞いたんですが、もう町会活動に参加しない社の方針である、と言い出すわけです。私は別にその町費が欲しいわけではないんです。その所有者が誰なのかを私どもは町会として知りたいんです。先ほど民泊の話も出ましたが、知らない者がいつの間にか町の土地を所有して、町が荒れるのを私は防ぎたいと思っています。

南町は地価が高いので、そういう人たちは来ないだろうと思うけれども、好ましくない団体等が事務所を建てたりすると、本当に町が荒れてしまいます。私は仕事場の上の階で生活していますが、外環状道路沿いとかより、夜は確実に南町は静かな町です。交通規制があって、トラックが通りませんから。それも含めて、今日は町会連合会の会長がたくさんいらっしゃいます。不動産というのはあくまで個人の問題なんです。実際に私どもの町会で申し出があったところへは必ず、新しく不動産を取得した会社はどこの誰なのかを確認して書類を出してもらおうようにしています。というのは、今までの売却した所有者と町との関係もありますし、これから町の発展のためにご協力いただくためにも、常に連絡がとれる状態にしないといけない。同じ不動産で私どものすぐ近くの町に同じ会社があるんですが、そこはその町に対して町費を払っていないんです。本当に何百メートルも離れていないのに、そういう二面性を大きな企業は持っているんです。実際に今、私どもの町の中でも、幾つかの不動産が大阪の会社になりました。投資目的なのかどうかはわかりませんが、やはりある意味、ストロー現象と逆の現象が起きているのかなと。金沢というまちをもう一回、北陸地方の基点として見直すことが地方の会社の方針として出てきているのかなと。私どもとしては大変うれしいんですが、人ごとではありますが、訳のわからない会社にあまり関わりたくないと思うわけです。どうか、町会連合会の皆さん方が、町会の方々とお会いになる時に、訳のわからない取引はなるべく控えるように、こんなこと

を言えるわけではないんですが、何となくそういう雰囲気作りをお願いできればいいなと思います。町が荒れるということは、金沢市自体が荒れることになるので、先ほど民泊のお話も出ましたが、ふさわしいかふさわしくないか、ある程度、我々のフィルターで眺めていきたいと思っています。お願いでございます。

それともう一つ、先ほど土木局長がつる幸さんの角を曲がる自動車は確信犯だと。私もそのとおりだと思います。私は南町に住んでいるのでよくわかります。北國新聞から文化ホール方面へ抜ける道が一方通行ですが、あそこを逆走してくる車がものすごく多いです。あそこは双葉保育園があります。よく晴れた日に、保育士さんたちが保育園のお子さんたちを連れて、四高公園に散歩に行くんですね。みんなで手をつないで行くのを見てるとほほ笑ましいんですが、北國新聞の側から入ってはいけないのに、あそこの標識が非常に見にくいんです。葉っぱを何度切っても伸びてくるので隠れてしまう。私は中央交番にも、中署にもお願いに行ったんですが、取り締まれといっても無理は無理なんです。実際にそのためだけに人員を割くことが難しいと思います。だから、もう少し見やすい、道路上に進入禁止のマークとか注意書き、あるいはこの先に保育所がある、とわかるものを作っていただくことができないかなと。これは先ほど土木局でも警察と検討して、とおっしゃいました。また今度ご相談に行きますので、よろしくお願いいいたします。

【山野金沢市長】

今ほど貴重な、切実な声を聞かせていただきました。町会費云々はAという会社、Bという会社という意味ではなくて、町会費という表現はともかくとして、やっぱり地域にいろんな意味で関わっていただくことはすごく大切だと思いますし、おっしゃっていただいたように、不動産はあくまでも個人、法人の所有で、私権でもありますから、行政がどこまで入っていけるかわかりませんが、問題提起もいただきましたのでしっかり受けとめて、皆さんと相談させていただきながら取り組んでいきたいと思っています。

一方通行、双葉保育園の近くの例もおっしゃっていただきました。こちらも問題提起としてしっかり受けとめまして、関係機関と相談させていただければと思います。

ありがとうございました。

【芳齋地区町会連合会】

現在、中央地区にはふらっとバス長町ルートが武蔵ヶ辻と白菊町の間を8の字を描くよ

うにして運行されていまして、地域住民の足として買い物等で利用されており、またそのバスの中では近所話に花を咲かせるなど、地域コミュニティの連携強化にも大変役に立っています。大変感謝をしているところでございます。しかし、平成27年の新幹線開業前後から、人の動きが大分変わってきたように思われます。金沢駅前には新しい商業施設ができ、中央地区の方々も駅方面への施設利用といたしますか、行く方が増えてきています。私どもの会合も、これまでは片町、香林坊一辺倒だったのですが、近年、駅前方面での会合も大変増えてきています。一方で、高齢化も進んでいまして、会合には出たいが、足、膝、腰が痛くてそこまで行けない。あるいはちょっと歩けばバス停へ行けるけれども、そのバス停まで行くのも苦労だという方もいらっしゃいます。ふらっとバスは地域のそういった方々のためのふらっとバスなんじゃないかと。そういう役割もあるのではないかと思うわけです。

今、開設された当初のコースで運行されていますが、現在は人の流れが変わってきています。新幹線も開通して、高齢者の方でもやっぱり新幹線に乗って行きたいという方もいらっしゃるわけです。そこで、今日の人の流れ、時代の変化に対応したふらっとバスのコースをどうかお考えいただけないかということです。今までにもふらっとバス沿線の町会で、市へ度々延伸のお願いをしてきたと聞いていますが、こうした時代に合ったふらっとバスのコースを今一度お考えいただけないかということでございます。

【平嶋都市政策局長】

今ほどご説明ございましたが、日ごろからふらっとバスのご利用をいただきまして、まことにありがとうございます。従来からご要望ということで、いろいろとお聞きをしている課題かなと受けとめています。ご案内のように、中心市街地の公共交通の不便地域で、いわゆる既存のバス路線との競合のないところで一定の時間を維持して回ることを原則として、金沢市のふらっとバスはそういう考え方の中で実施してきていることをぜひご理解いただけないかと思えます。状況の変化に対応することも、我々としても大切なこととは思っていますが、長町ルートにつきましては、どちらかというところと現在運行しているふらっとバスの中では利便性の高いルートでありまして、できれば既存の公共交通も含めて、まずは現状ルートの維持を確保していきたいと考えています。

ただ、前々から駅までの延長のご要望もしていらっしゃいます。もしルートを変更するとなれば、現在の運行時間を維持し、なおかつ利便性を損なわないためには、現在入って

いない路線を回る。そうすると、冬場の消雪対応も課題になってきます。そういった課題も多くございますが、引き続き研究課題ということで対応してまいりたいと思います。現状の中では、難しいかなとお答えさせていただきます。

【長町地区町会連合会】

そもそもこのふらっとバス、7年ほど前から一番の議題だったんです。そしたら、結局、小池都知事ではありませんが、毎年同じような討論を聞いています。同じような討論、回答しか来ていません。そして、新幹線が去年着きました。地元の人だけでなく、観光客も乗る必要があります。東山の観光地はまちバスが頻繁に通っています。長町武家屋敷地区はふらっとバスしかありません。二次交通としてのふらっとバスを観光客にも向ける必要がございます。私の家の前にふらっとバスの長町武家屋敷跡があります。観光客は「駅まで行きますか」と必ず聞きます。「行きません」と言いました。私はその後、「2キロほどですから」と言うと、「歩きます」と言います。東京の人は2キロぐらいなら平気で歩きます。「真っすぐ行ったら駅まで行きます」と言ったら、私らぐらいの60、70歳の人は全て歩きます。長町地区のふらっとバスの利用度はあまりよくありません。

山出市長の在任時に、安居さんとも行きました。ふらっとバスが運行した直後にもう文句を言うのか、と言われました。市長が代われれば違うかなと思って、山野市長になってからも何度も行きました。しかし、今の答えも一緒です。小池都知事があそこまで発想の転換をしろと言うのに。「リファーレまで行ってくればいい」と私らは言いました。リファーレ経由ならば、そんなに問題ありません。それと、運行主体がJR西日本です。これを北陸鉄道に替えれば、民間企業である北陸鉄道を圧迫したことになりません。北陸鉄道は金沢駅まで入っています。だから、他のルートをJR西日本に替えて、長町ルートを北陸鉄道にすれば別に問題ありません。小池都知事が今、東京都の職員に怒っているように、やはりもっと柔軟な答えで。長町武家屋敷がこれだけ脚光を浴びているのに交通手段がないのは本当に悲しいことです。これは真剣に考えてほしい議題です。安居さんとも何度も行きました。そして、何度も同じような答えしか聞いていません。7年前から同じ答えです。こんな馬鹿なことありますか。そろそろ発想の転換をしてください。

市長も代わったんです。山出市長の時代から山野市長に代わったんです。山野市長は若いんですよ。行動力あるんですよ。頑張ってください。

【山野金沢市長】

僕は局長、思い切ったこと言ったなと思いました。難しいと言いました。恐らく今までよりも相当思い切った答えだったと思っています。山出さんの時もまちづくりミーティングしています。僕ももう今6年目で2巡目、3巡目をしています。どこへ行っても圧倒的に多く言われるのが、ぜひふらっとバスを引いてほしいと。まちなかばかりじゃないか、郊外にも引いてほしい、不公平だ、とよく言われます。

でも、その度に言うのは局長が冒頭に触れましたように、交通不便地域の解消を一番の目的として取り組みましたと、歴代の局長も言っています。僕もそのとおり。僕もその時は議員をしていましたから、そのとおりだと思っています。当初からとおっしゃいましたが、当初から僕は、この地域は公共交通に最も恵まれている地域の一つだと思っています。

いや、一件ずつ見ていけばいろいろありますが、エリアとしてはやはりそういうことも勘案をしながら、このエリアを当時の山出市長を初め、所管の局長、部長、課長が地域の皆さんと話し合いをしながら決められたことでもありますので。確かに時代は変わっていますが、既存の公共交通が最も充実している地域という点は、私は変わっていないのではないかなと思っています。運営主体を替えればいいのか、とのことでしたが、運営主体はあくまでも市です。市が委託をしています。北鉄に替わったら変わるということはありません。あくまでも市が主体で、北陸鉄道やJR西日本へ、それぞれ、その時々の事情があったので委託させていただいているところですので、あくまでも市が運営主体であることをご理解いただければと思っています。

もちろん、いろんなことを全く変えないというわけではありません。市長が代わって褒めていただきましたが、私もいろんな方のご意見もお聞きしながら、変えなければいけないところは変えていますし、変える必要が生じた時には逆に皆さんにお願いしながら変えさせていただいているところでもあります。今、この環境であの路線を駅まで引っ張るとなると、既に利用されている地域を削ることになりかねません。まず、そのご理解がいただけるかどうかは、僕はすごく大きいと思っています。そして、やはり既存の北陸鉄道さん、最初にお約束した経緯もありますので、私は北陸鉄道さんのご理解が今の段階で得られるかどうかは、環境が劇的に変わったらそのタイミングでできると思いますが、今のタイミングでは…。北陸鉄道とはこの件だけではなくて、定期的に話し合いはしていますので、ご理解がいただけるような環境になれば、また皆さんにご相談させていただければと思っています。市内で一番よく言われるのは、僕は間違いなくふらっとバスです。圧倒的

に言われます。

もう一つは、融雪装置をもっとたくさん設置してほしい、とよく言われるところではあります。これも先ほど局長が融雪の件でお話ししましたが、地下水の涵養という点からも、新しい箇所を設置するのはなかなか大きな課題があるのは、先ほど局長の話したところでもあります。問題意識は持っています。問題意識は持ってはいますが、今のところはなかなか大きな課題があつて難しいと思っています。北陸鉄道さんとは密に連絡をとっていますし、先ほど安居さんの声を聞いて、僕、何度も聞いていますが、我々も問題意識を持っているところであります。

【芳齋地区町会連合会】

市長、今のふらっとバスの件ですが、我々は本当、リファーレまで行ってほしいんです。

まず、融雪装置。今、リファーレや武蔵へ行くまでに融雪装置はないんですか。リファーレから白銀町を通る道に融雪装置はないんですか。それと時間です。45分と言われる。長町の間、何分間、時間調整していますか。リファーレまで回っても2分とは違わないはずだと思います。武蔵からリファーレ前を通過して、白銀町、こども図書館の前へ入ってくるには、時間的にはそんなに変わらないと思う。融雪装置は、ほとんどあの通りはあると思います。大通りですから。その辺を勘案していただいて。あと、バス業者さんとの話し合いは、市長にお任せするとして、やっぱり利便性を考えるべきだと思う。そんなに大きな変更じゃないと思います。皆さんそう思っているからいろんなことを言われるのであって、長町の人ややっぱり、武蔵経由ですが、リファーレの通りまで行けば本当に助かりますし、我々もここからバスに乗って駅まで、武蔵を回っても、雨の日は乗りたい、というお年寄りもたくさんいます。ただ、武蔵から芳齋へ帰ってくる人は2分ぐらい遅れることになると思います。その辺をもう少し検討していただければありがたいなと思います。

【平嶋都市政策局長】

リファーレまでとのご意見でございます。これまで駅ということを非常に強くご要望されていらっしゃると思いますし、リファーレということであれば、また改めて研究もさせていただければと思います。

ただ、いわゆるメインの通りを通ることについて、バス事業者とのいろいろな交渉は当然避けられないので、そのあたりは息の長い話し合いになるかと思っていますので、今ご

指摘いただいた面につきましても、引き続き研究等させていただければと思います。

【長町地区町会連合会】

2点ほどお願いですが。1点は、土木局長にお願いしたいんです。

まず最初に、お礼を言いたいのは、今年、融雪装置を付けていただきまして、本当にありがとうございます。これは大変ご苦勞なされたと思います。国交省から水を分けてもらって融雪装置を付けたと聞いていますので、どうもありがとうございました。

その他ですが、実は東急ホテル裏の川縁に融雪装置があります。これは金沢市のものではないんです。東急ホテルが建てられた時に東急の資産として融雪装置が設置されたと思います。できればそれを金沢市で譲り受けて、管理していただけないかと。また、今、片町きららができましたが、片町きららの後ろも同じ方法ではないかと思ひます。できたら東急ホテル裏の融雪装置をぜひお願いしたいと思ひます。

2点目は、福祉局長にお願いしたいんですが。私、今年70歳になりました。それで、国民健康保険と高齢者受給者証、2枚もらったんですが、大きさが違うんです。国民健康保険の保険証と同じ大きさにしたらケースに入りますし、改善してもらえたら大変結構かなと思ひますので、よろしくお願ひします。

【浅川土木局長】

では、私からまず。東急ホテル裏の融雪装置のことですが、幹線道路については、金沢市が融雪装置を設置・管理しています。一方、裏通りに入ったところについては、基本的に町会で融雪装置を設置していただいて、当然設置する時には金沢市から補助を出すという制度もあるんですが、そして管理をしていただく。そういった状況になっていまして、もしこの東急ホテル裏の融雪装置を金沢市が譲り受けると、金沢市内にある融雪装置を全て金沢市が管理しないといけなくなる。これはなかなか大きな話で、簡単にわかりました、と言えることではないので、当面は今の形を原則としつつ、ただ、老朽化も今後進んでいくと思ひますので、それについてどう対応していくかは今後研究をさせていただきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

【太田福祉局長】

保険証の話ですが、これは医療保険課の担当になるかと思ひますが、そういったご意見

があったことはお伝えをさせていただきます。ありがとうございました。

【長土堀町会連合会】

中心市街地の活性化ですが、小中一貫ということで中央中学校について、かなり以前に新聞に出たと思いますが、大概、新聞に出ると4、5年後ぐらいに建っていてもおかしくないと思うんですが、いつ、どこに、どう建つのか、私ども全く聞いていませんし、わかりません。一体どうなったのかをお聞きしたいと思っています。住環境、教育環境、それから中心市街地、片町、香林坊、武蔵、金沢駅を含めた大きな校区ができるわけですから、そこに住みたいという若夫婦が集まることも肌で感じるくらいわかるんですが、一体いつどこに建つのかお聞きしたいと思うんですが、できる範囲でよろしく願いいたします。

【野口教育長】

まず、ご答弁に入る前に、ここしばらくの間、中央小学校の芳齋分校で教育委員会、長い間お借りしていました。心から感謝を申し上げますし、1年半ほど住まわせていただきましたが、本当に、子供たちが地域の方々にかわいがっていただいているということを変更して思いました。朝の通学時間、それから帰りの時間帯、いろんな様子を、町を回らせていただきながら見ていましたが、本当に子供たちは幸せだなと思っていました。

さっき、交通の問題が出ていましたが、特にこども図書館の前に信号機があります。そこから芳齋方面へ向かっていく道については、朝、一切車要らないと。大変厳しい交通推進隊の活躍等も見させていただきましたし、本当に多くの方々が「元気で行ってこいよ」とか、ハイタッチをする姿とか、いろいろ見ながら子供たちは幸せだなと思っていました。

今、中央地区に新しい中学校を建設することについてのご質問がありました。この質問は、まず、松ヶ枝地区の子供たちだと思いますが、通っている小将町中学校が大変生徒数が少なくなっています。金沢では12学級から24学級を適正規模としていますが、12学級を下回っている中学校になっていまして、免許外の先生が授業を持っているという状況もありまして、何とか適正化を図っていききたいということが一つ。

もう一つは、現在、中央小学校の子供たちの、中学校の進学先が3つに分かれています。当然、地域の方はご存じだと思いますが、高岡中学校、紫錦台中学校、小将町中学校と3つに分かれています。卒業式へ行く度に、子供たちがお別れするのは寂しいなど。一緒に学校へ行けたらいいなどということをよく聞いていまして、何とか中央小学校の子供たち

は同じ学校に通わせてあげたいと考えて、昨年の3月に金沢市で中学校通学区域再編計画というものを作りまして、その中で中央地区に中学校を新設することについて、小將町中学校を移設することについて考えさせていただきました。

それから、実は先月、9月5日に金沢市立小学校及び中学校の通学区域審議会に諮問をさせていただきました。その答申がありましたが、新たな学校規模適正化に向けた方針、この中にも中央地区に小將町中学校を移設することについての方針をしっかりと盛り込ませていただきました。一番肝心かなめの、いつ来るのか、いつできるのか。どこに作るのか、ということですが、今、鋭意、話をしている最中なんです。本当に。

それで、今年度の教育総務課の予算に、まちなかの教育施設の再編整備計画について予算が盛り込まれていまして、その予算の中で話をずっと進めています。実は教育委員会だけで話を進めることができなくて、他の部局等とも関連がありますので、慎重にこの話を進めているところでありますが、やはりいろんなお声が私にも入ってきます。なるべく早くこのシーズンで結論を出したいなと思っていますので、各局とも調整しながら、早目にこれをオープンにできればと努力していますので、今しばらくお時間を頂戴したいと思っています。

それから、今日は中心市街地の活性化というテーマであります。実は来週、10月6日に中央小学校が創立30周年を迎えることになりました。私はもともと松ヶ枝小学校の教員をやっていたので、この4つの小学校が統合して中央小学校ができた時にどれくらいの児童数があったかをよく知っています。700を超えていたと思います。ところが今、この30年間で、先ほどご質問ありましたが、1年生が増えたと言いますが、それでも当時から比べると200名ほど減っていると認識しています。何とか中央地区の活性化、中心市街地の活性化ができないかなという願いをこの中央地区の中学校を新設することについて、それも含めて、私、これを大事にしていきたいと思っています。

ちなみに、視察で行きましたが、京都に御所南中学校があります。実は京都のど真ん中にある中学校なんです。当時は真ん中から郊外に子供がどんどん流出したんですけれども、この御所南中学校をまちの真ん中に作ることによって、小学校も中学校も爆発的に子供が増えてきている。そして、まちが非常に活性化しているとお伺いしていますので、今回のこの中学校についても、中心市街地が活性化する方向につながっていくことを期待申し上げながら、私も頑張って汗をかいてまいりたいと思います。しばらくお待ちください。

【長土塀町会連合会】

どうもありがとうございます。本当に私ども待っています。大きな土地の買収とか、いろんなことがございます。あまり外野から声を上げて話が崩れることがあってはならないと思って、静かにしているだけでございますので、よろしく願いいたします。

【野口教育長】

先ほどお話をいたしました通学区域審議会からも、この中に盛り込んだことを進めるにあたっては、地域や保護者の方々と丁寧かつ十分な話し合いをしてくださいということがありますので、方向が決まりましたら早速入らせていただきまして、丁寧に、そして十分にお話をさせていただきます。よろしく願いいたします。

【松ヶ枝地区町会連合会】

今日、初めの2ページを見た時に、ああ、こういう答えしかないのかなと思ったんです。

それで、隅切りの話が出た時の答えというと、土地所有者から土地を寄附していただけるのであれば整備を行うことができるという答えなんです。これは恐らく各局長さんの中では模範回答になるのかなと思うんですが、書き方と答え方一つで全然我々市民の受け取り方が違うわけです。

こう答えると、その隅切りをする角の家の人に「あんたが寄附したら整備するみたいよ」という答えしか町会で出てこないわけです。それよりも、たとえば町会の方々に隅切りをする部分を半分みんなで買ってもらえれば、金沢市も半分ぐらい出しますよ、とかちょっと柔らかい返事をしていただけるような公開討論会に持っていけばもうちょっと話は違うのではないかなと思うんです。今、まさに古い話を何とかしたいと思っているんですが、武家屋敷の古い区画の土地があります。金沢市がすぐに飛んできて、守りましょうというお話をいただいた時に、一種住専とか何々とかって、買った所にはそれぞれちゃんとした法律や条例があるわけです。昭和10年以前の建物だったので守りましょう。これは私も重々わかります。伝統は大事にしたいと思っています。金沢市の応援体制で、これを守っていただけたらある程度の補助金が出ますよ、というお話があるわけです。話を聞くと、人が通る所から見える部分とか書いてあります。

家を守るというのは、四角い家ですと4つ全部守らないとだめなんです、人から、通りから見える所を守りましょうという条例にしか見えない。何も触ってはいけない。今の

決め事では、昔の図面を見て、元どおりに再現しませんかという話になってくるんです。これは市の担当の方が悪いのではなくて、今、そのような決め事が金沢市というか、日本全国でしようけれどもあるんだろうなと思います。たとえば、そこで幾らかお金をもらったとしても、その家はトイレのタンクに木の根っこが入っていて水を流せないとか、水道管やガス管はだめであるとか。挙げ句の果てに、昭和10年ぐらいの建物ですと、石の上に柱が乗っている。震度5以上になると一遍に潰れます。でも、守りましょうと言われると、本当に守れるのかなと思うんです。

これを一つの例としてぜひ金沢市の皆さんにお願いしたのは、昔ながらの条例や決め事を守って金沢を守っていくのも必要なんですが、新たに出ている問題に関しては、できるだけ柔軟に相談を受けていただけないかなと。それで、各局長さんのところはやはり厳しい形で1つずつやっていかなきゃいけないと思うんですが、山野市長には、そういうよろず相談引受局長みたいのをぜひ作っていただいて。そうすると、初めて切り込めるのではないかと思います。

今、町会でホテルがどんどん建つんです。三井住友信託銀行のところもホテルになりますし、その向かい側にも民泊ではないですが、外国人が泊まるホテルができますし、北國銀行の跡にも2つホテルができる。それで、町会でカメラを3基付けました。ホテルができた時に、ホテルがどんなカメラを付けるのかという中で、カメラを増やすことも考えていますが、各町会が一所懸命頑張っていますので、ぜひこういう話になった時に柔らかく受けてくれるセクションを山野市長に作っていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

【山野金沢市長】

まず書きぶり、話しぶりのことについてはしっかり受けとめました。同じことでも書きぶりによって受けとめ方も違いますし、どうしても我々行政用語が多かったりしますが、伝え方も含めて工夫をさせていただければと思います。

よろず相談という表現はともかくとして、趣旨はよくわかります。思いはよくわかりますので、仕組みの中でどのようにさせていただくことが可能かも研究、宿題とさせていただければと思います。

【芳齋地区町会連合会】

ふらっとバスのことなんですが、70～75歳でも構いませんからフリーパスを作っていただけませんか。というのは、お年寄りが買い物に行きます。300円でイチゴを一つ買います。往復のバス代を使うと500円になります。しかし、フリーパスがあれば300円で買えます。そしたら、お年寄りが買い物に出やすいのではないかと思います。

それから、お年寄りはとにかく外に出て歩くこと、これが一番、健康につながるのではないかと思います。もしできましたら、せつかくふらっとバスには4路線の乗り継ぎポイントがあります。だから、4路線共通のフリーパスがあればなおいいのではないかと思います。ぜひお願いしたいと思います。

【浅川土木局長】

まず、公共交通、バスについて、これはご質問の趣旨と若干異なるかもしれませんが、交通事業者、北鉄ですが、ご高齢の方で免許返納された方に関しての乗車割引とございますか、そのようなことを実施しています。市としては、交通事業者としての努力も見守っていきたく思っていますし、ふらっとバスの乗り継ぎで、何かメリットのあるものがないかというご趣旨かと思しますので、それについてはふらっとバス全体の運行の中で、市の事業でもありますので、市としてどんな工夫ができるのか研究させていただきたいと思えます。

【長町地区町会連合会】

今、県で玉泉院丸庭園のところに鼠多門、それから鼠多門橋、尾山神社に渡る橋の整備を計画されていると思うんですが、それが実現することで金沢城から玉泉院丸庭園を越えて、尾山神社を経由して、ニューグランドホテルの間を通過して中央小学校、足軽屋敷、そこから長町の武家屋敷境界へ入ってくるという一つの大きな回遊ルートができてくると思うんです。

今、国が2,000万人の外国人受け入れ、それがもう見えてきています。いずれは4,000万人だと言っています。非常に外国のお客が増えてきています。今後、その回遊ルートの整備をどのように考えていらっしゃるかということと、近い将来、今の中央公民館長町館がどうなるかという問題を含めて、あそこは教育委員会の管轄、生涯学習施設の一つではないかと思うんですが、その辺と長町の武家屋敷境界の中にあるということ、インバウンド対策に絡めて何か考えがあるかを聞かせていただければと思います。

【野口都市整備局長】

今ほどおっしゃったとおり、鼠多門橋を玉泉院丸から架けるということで、県から市にいろいろ相談に来ています。金沢城公園から尾山神社、文化ホールを通過して長町武家屋敷までつながることは、市民もそうですが観光客の方も非常に価値のあるルートができるということで、先ほど土木局長からもありましたが、文化ホールの横を無電柱化していくとか、長町武家屋敷界隈でも無電柱化を率先して進めています。その点は石川県と連携して相乗効果につながるように、県、市ともに頑張りたいと考えています。

【山野金沢市長】

西田家庭園、兼六園もそうかもしれません。まさに今の鼠多門からずっとつながってくる所でもありますし、ここはすごく金沢らしい、もっと言えば日本らしい所でもありますので、僕は、海外の方どころか、日本の方、もっと言えば地元金沢の方も歩きたくなるコースだと思っていますので、まず一義的には県が所管をしているもの、西田家庭園は民間ですが、しっかりと県、民間の皆さんと連携しながら、大きなランドデザインを県で考えていращやるとも思いますし、魅力あるエリアにしていきたいと考えています。

旧野町小学校には、この3月末で野町小学校と弥生小学校を統合した泉小学校の子供たちがいますが、来年の3月末で新しい校舎に移ります。旧野町小学校をどうするのかということがあります。今、材木と味噌蔵が統合して兼六小学校になりました。こちらは旧味噌蔵町小学校の校舎を使っているところであります。

さっき教育長が答弁でもうちょっと待ってくれと言いましたが、今のところ、兼六小学校は小將町中学校の校舎へ移る予定になっています。小將町中学校が金沢のまちなかの中学校に移る方向で、今、全市的に準備しているところですので、来年の4月からは旧野町小学校で、近い将来、旧味噌蔵町小学校と旧長町小学校、このまちなかの旧小学校の跡地をどのように活用するのか大きな課題になってきます。ここは行政だけで決めるのではなくて地域の皆さんのご意見もお聞きしながら、ただ、一方では金沢市全体の中で決めていかなければいけないテーマになってきますので、もうしばらくお待ちいただきたいなど。

それにほぼ合わせるような形で、旧長町小学校どのようにしていくのかということも、また地元の皆さんのご意見をお聞きしながら進めていければと考えています。

(5) 市長まとめ

【山野金沢市長】

本日はご多用のところ、ありがとうございます。

ふらっとバスの件でちょっときつい表現をしたかもしれません。武家屋敷界隈の日常的な景観を守っていただくためにお骨折りいただいていること、よく理解もしていますし、地域の皆さんの声もしっかり聞かせていただきました。

私、まちづくりミーティングの最後にいつも同じことを申し上げます。今日も同じことを申し上げたいと思います。この場で何か発言があるから手を上げろ、とはなかなか勇気が要ることだと思っています。なかなか手を挙げてまでは発言をしづらけれども、あれはどうなっているんだ、これは聞いてほしい、これを何とかならないか、とお持ちの方もきっと多いのではないかと考えています。

僕は自宅の住所も、電話番号も、ファックス番号も、自分のブログも、フェイスブックも、ツイッターも、メールアドレスも全部完全オープンにしています。完全オープンにしていますので、なかなかみんなの前では言いづらいなという方は、ぜひ、直接僕に言っていただければと思っています。

専門的なことや細かい数字については、担当部署からお答えさせていただくことはあるかもしれません。あるかもしれませんが、確実に皆さんの意見は見ましたよという返事は直接僕からします。直接僕からしますので、ぜひなかなかみんなの前で手を挙げづらいな、ちょっと時間もなかったら言えなかったなという方は直接ご連絡をいただければと思っています。

ただ、こんなことを言いながら、一応僕にも家族がいますので、できれば自宅の電話、ファックスは…、いいんですけれども、電話、ファックスでもお手紙とか、今申し上げましたメールとか、フェイスブックとか、ツイッターとかでご意見をいただければ、すぐにご返事をさせていただきますし、そういう積み重ねが僕は信頼関係につながってくると考えています。もちろん、いろんな場でも結構ですので、ご意見をお聞かせいただければと思います。

本日はご多用のところ、本当にありがとうございます。